

2025年12月19日

## CDP2025気候変動調査で最高評価「Aリスト企業」に選定

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長 グループCEO:菊田 徹也、以下「当社」)は、国際的な非営利団体CDPから気候変動分野での取組みと情報開示が評価され、2025年の「Aリスト企業」に選定されました。



### 1. CDP 気候変動調査「Aリスト企業」選定について

CDPは毎年、気候変動分野での取組みと情報開示について企業を評価し、特に取組みが進んでいる企業を「Aリスト企業」として公表しています。2025年度は、世界中の22,100社以上がCDPプラットフォームを通じて情報を開示し、当社は気候変動分野で「Aリスト企業」の1社として選定されました。

### 2. 第一生命グループの気候変動の取組みについて

当社グループは、「共に歩み、未来をひらく 多様な幸せと希望に満ちた世界へ」をパーソナルに掲げています。パーソナルの目指す世界の実現に向けて定められたグループサステナビリティ宣言では、「地球環境と生物多様性の保全および循環型社会の構築を企業の社会的な責任と捉え、グループ一丸となって環境負荷低減等を通じた自然資本の充実と、それによる持続的な社会の発展に貢献するためにグループ環境取組方針を定めています。特に気候変動課題に対しては、エネルギー効率を高め、温室効果ガスの排出量の削減を着実に進めることで、その解決への貢献のための取組みを推進します」と謳っています。

中核子会社である第一生命保険株式会社がRE100達成企業に認定されており、今後もグループ全体として省エネ活動、再エネ利用に取組み、事業活動に伴う温室効果ガスの削減を推進し、投融資先企業とのエンゲージメントや気候変動問題の解決に資する投融資等を通じて、脱炭素社会実現に貢献していきます。

CDPは、「世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する非営利団体」です。

※詳細は同団体のホームページをご覧ください。<https://www.cdp.net/ja/about>

第一生命ホールディングス サステナビリティレポート2025

※気候変動・自然資本への取組みは、P.63～145をご覧ください。

以上